

# 札幌“れきけん”巡り

歴史的  
建造物

札幌には、歴史を伝える古い建物がたくさんあることをご存じですか。

時計台や赤れんが庁舎など、札幌のシンボルとして有名な建物以外にも、地域に親しまれ、大切に守られてきた建物が数多くあり、札幌らしい景観をつくっています。

今回の特集では、そうした歴史的建造物“れきけん”を巡る周遊ルートや、景観を美しく保つ取り組みをご紹介します。

この夏、あなたも札幌の“れきけん”巡りを楽しんでみませんか。

[問い合わせ先]

・景観重要建造物については  
地域計画課 ☎211-2545

・指定・登録文化財については  
文化財課 ☎211-2312

市では、景観上や歴史上重要な建造物などを、法や条例に基づき指定・登録し、保存・活用に努めています。

**景**＝景観重要建造物など

良好な都市景観の形成に重要なものとして、景観法、市都市景観条例により指定されているもの

**文**＝指定・登録文化財

歴史上または芸術上価値が高いものとして、文化財保護法により指定・登録されているもの



景文 明治37(1904)年建築

札幌軟石の重量感と青いどんがり屋根が異国情緒たっぷり!

## 1 日本基督教団札幌教会礼拝堂

明治時代に建てられた当初の姿を残す貴重な教会。とがったアーチ窓やステンドグラスなどは中世ヨーロッパのデザインです。

見学 外観のみ 所在地 中央区北1東1

札幌の発展を支えた街を巡ろう

## 創成川東コース

明治初期、開拓使によって官営工場が次々に建設された創成川の東側。現在も歴史的建造物が多く残るこの地域に、札幌の新名所・創成川公園から出掛けてみましょう。



創成川公園

## 6 北海湯

ゴール

正面上部の金文字やくし形アーチの装飾が特徴的。

全国的にも珍しかったれんが造りの銭湯。現在は銭湯の役割を終え、お酒と音楽を楽しむスタジオ・バーとして活用されています。

見学 店舗利用時のみ  
内覧可

所在地 東区北7東3



景 明治末期～大正初期建築